

進捗報告書（実行団体）

事業名:	コロナ渦での住宅確保要配慮者への支援事業
資金分配団体:	公益財団法人 佐賀未来創造基金
実行団体名:	一般社団法人すまいサポートさが
実施時期:	2021年3月～2022年2月
事業対象地域:	佐賀県
事業対象者:	住宅確保要配慮者

Version 1.2

日付: 2021年9月13日

I. 事業概要

事業概要
社会的に孤立孤独状態にある住宅確保要配慮者へ、入居支援（賃貸物件の紹介、契約時のサポート、連帯保証人代行）と入居後支援（属性に応じた支援団体とのサポート体制の構築、生活相談、食糧支援、家賃貸付など）

II. 進捗報告の概要

総括
コロナ渦で昨年の傾向から相談案件の増加はある程度予測していましたが、この半年は予測を遥に上回る数の相談が寄せられました。年間20件の入居支援が目標でしたが、半年で25件の入居支援となりました。また、入居中の方にも影響がでており、これまでの見守りや生活相談に加え、お家賃滞納への一時的な立て替え、生活改善に活用できる制度の模索、生活トラブルへの生活指導、お部屋の借り換え、それでも発生した夜逃げの後処理と入居後支援も多岐にわたりました。私どもが支援する方の多くが社会から孤立孤独状態の社会的に弱い立場におり、コロナで社会全体が不安定な中で生活の基盤が揺らいでいることを感じます。

III. 活動実績

アウトプット（今回の事業実施で達成される状態）	進捗状況
お部屋を借りれなかった人たちが、地域で安心して暮らせ、地域の人も安心して共存できる環境が整備されている。年間目標20件。	半年時点で25件と、予定を大幅に上回るペースで相談がきています。入居後支援も増えており、これまでの定期的な見守りや生活相談に加え、食糧支援や、トラブルを起こしやすい方については関係機関との連携、サポート体制の構築の支援が増えていきます。様々なサポートをしても生活が安定せず夜逃げが発生しました。夜逃げ後、お部屋の片付け、契約解除などの後処理を行いました。まだ対応可能ですが、このまま案件が増え続けるようであれば、支援体制を見直していく必要があると考えています。

活動	進捗状況	概要
入居支援 入居後の生活支援 大家さんの新規開拓	計画通り	<p>計画を大幅に上回るペースで相談があります。ペースが速すぎて、これまでストックしていた物件も底をつき、新規開拓が必須となっています。これまでお付き合いいただいている大家さんの協力もあり、何とか入居に結びつけています。</p> <p>また、入居中の方にも影響がでており、定期的な見守りの中で、食糧支援の要請や生活相談も増えました。低所得者の家賃の滞納、近隣住民とのトラブルの発生が増え、夜逃げも発生しました。滞納については、一時的な立て替えを行いながら、自立支援センター、社協と連携し活用できる制度をみつけ対応しています。近隣住民とのトラブルの知らせがあった場合は、早期から生活指導をし是正を促しますが、中には原因が障害の特性によるもので解決が難航する場合もあり、その時はお部屋の借り換えを行いました。食糧支援や連携先を増やし包括的な支援体制を構築しても、それでも本人の認識が変わらず生活が安定しない方もおり、最終的に夜逃げという残念な形になったケースもありました。入居している物件は、ご理解いただいている大家さんのもので今後も支援を継続していただくためにも、お部屋の片づけや契約解除といった後処理まで行います。私どもが支援する方の多くが社会から孤立孤独状態の社会的に弱い立場におり、コロナで社会全体が不安定な中で生活の基盤が揺らいでいることを感じます。</p>

IV. 事業実施後（1年以降）に目標とする状態への所感（中間時点）

自由記述
<p>（団体として、事業実施後（1年以降）に目標とする状態への指標等を設定している場合、ご記載下さい）</p> <p>半年の時点で1年の達成目標数を上回りました。ここにきて強いニーズを感じており、支援体制や入居物件も含め事業の展開を考えないといけないと感じています。相談案件が増えたことで、新しい紹介先も増え、これが新しい連携先となり、支援体制の強化に繋がっていることは良かったです。また、ほぼ空室のアパートを開拓することで、新規入居相談者をそちらへ入居いただき、さらに入居後の支援をまとめて対応することができるので、相談件数が増える中で事業の効率化が図れると考えています。</p>

V. インプット

		2020年度	2021年度	合計	執行金額	執行率
事業費	直接事業費	¥1,200,000	¥4,200,000	¥5,400,000	¥2,796,750	52%
	管理的経費	¥0	¥0	¥0	¥0	#DIV/0!
合計		¥1,200,000	¥4,200,000	¥5,400,000	¥2,796,750	52%
補足説明						

VI. 事業上の課題

事業実施上顕在化したリスク/阻害要因とその対応
<p>想像以上に相談や生活支援が増えており、支援体制の強化と、入居先となる協力して下さる大家さんの開拓の必要性を感じています。支援体制は支援員の増員も視野に入れて業務の見直しお図っており、協力して下さる大家さんはこれまでお世話になって大家さんのお仲間になりに当たっています。</p>

VII. その他

自由記述

VIII. 広報実績

広報内容	有無	内容
メディア掲載（TV・ラジオ・新聞・雑誌・WEB等）	無	2021年中にHP・FBで活動報告時に休眠預金広報を実施予定。
広報制作物等	無	
報告書等	無	

IX. ガバナンス・コンプライアンス実績

ガバナンス・コンプライアンス体制	状況	内容
1. 社員総会、理事会、評議会は定款の定める通りに開催されていますか。	はい	
2. 内部通報制度は整備されていますか。	はい	